

令和6度

地域とともにある学校づくり
西東京市立中原小学校3年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：ひばりが丘大研究
(活動名)

ねらい：
・自分たちが住んでいる地域について理解を深め、地域の人の思いや願いに気付く。
・自分たちもひばりが丘に住む一員として地域に愛着をもって生活できるようにする。

【6月14日】



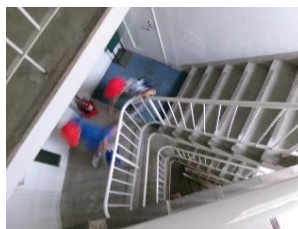
ひばりが丘にはどのような生き物が生息しているかを調べる。いこいの森公園で地名の由来となったヒバリを観察する。

【10月3日】



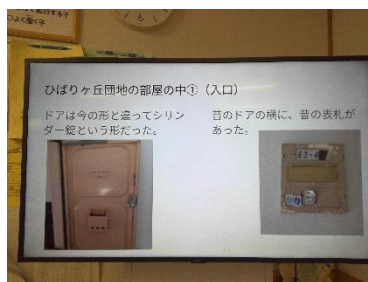
現在のひばりが丘団地を作ってきたURの方に、団地はどのように変わってきたのかについて話を聞く。

【10月3日・
10月9日】



現在も残っている以前のひばりが丘団地の様子を見学し調べる。昔と今の様子を比べる。

【12月6日】



ひばりが丘団地について、資料で調べたことや見学して分かったこと、話を聞いたことなどをまとめ、発表する。

コラム

自分たちの地域に、当時の皇太子が視察に来られるような有名な団地があり、驚いた様子でした。

地域の方々も温かく、子どもたちの学習に協力してくださいました。深くひばりが丘団地を知ったり、地域の優しさを感じたりすることで、子どもたちの心には地域を大切にしたい気持ちが育ったと思います。